

日本慢性期医療協会

定例記者会見

日時：令和5年12月14日12:30～

場所：Web会議システム「Zoom」



日本慢性期医療協会

JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES

寝たきり防止へ向けた慢性期医療の課題は、担い手の「質」「量」「意識（やる気）」の改善。

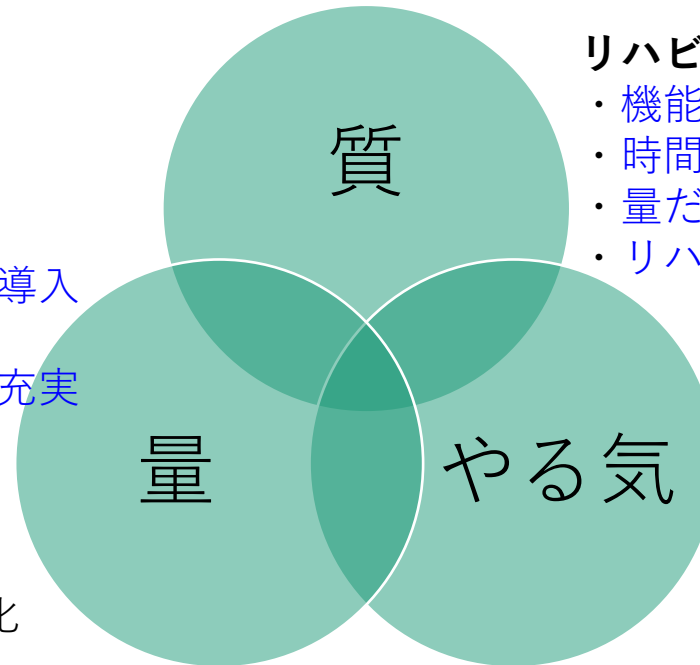
慢性期医療の課題

リハビリテーション量の増大

- ・ 基準リハビリテーションの導入
- ・ 基準介護の導入（再）
- ・ 訪問リハビリテーションの充実

ケア人材の確保

- ・ 介護福祉士の仕事の統一
- ・ 同一スキル同一給与
- ・ 適切なタスクシェア、ICT化



医療と介護のシームレス化

- ・ 総合診療医の育成
- ・ 情報、評価指標の統一
- ・ 認知症の対応力強化

専門性を活かしたチーム医療

- ・ 専門能力を発揮するチーム作り
- ・ リハ看護、リハ介護の強化
- ・ 専門職の資格評価

リハビリテーション質の向上

- ・ 機能訓練からADL重視
- ・ 時間報酬からアウトカム報酬
- ・ 量だけでなく質を加えた評価制度
- ・ リハビリテーション栄養の充実

人間らしい生活

- ・ 個室化
- ・ 個別浴化
- ・ 身体拘束ゼロ

品質を高める教育と仕組み

- ・ ニーズに応じた医療への経営者教育
- ・ 重症度、要介護度報酬からアウトカム評価
- ・ 投入資源量に応じた報酬制度

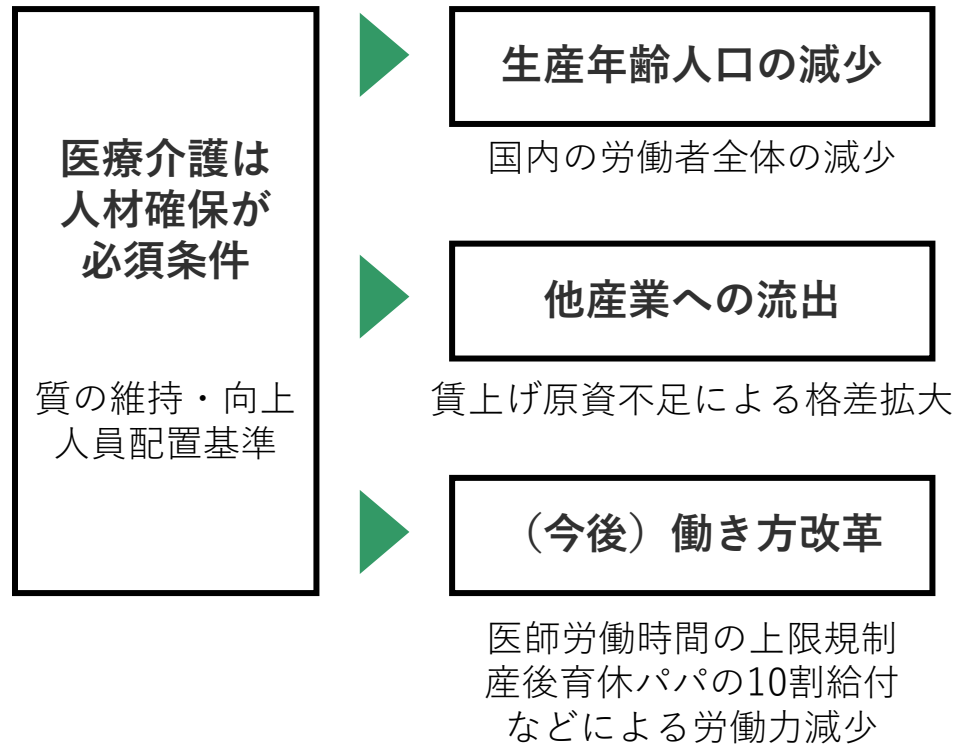
医療介護の人材確保をどうするか？

- ・人材確保の状況 : 医療介護人材の確保は三重苦の状態
- ・人材確保の手段 : 人材紹介手数料が経営を圧迫している
紹介手数料の原資は国民の社会保険料
- ・業界としての対策 : 施設の情報発信とハローワークの強化を

人材確保の困難さ

医療介護は質を維持するためにも人員配置が欠かせない。しかしながら、人材確保は困難を極め、今後も厳しいことが予想される。

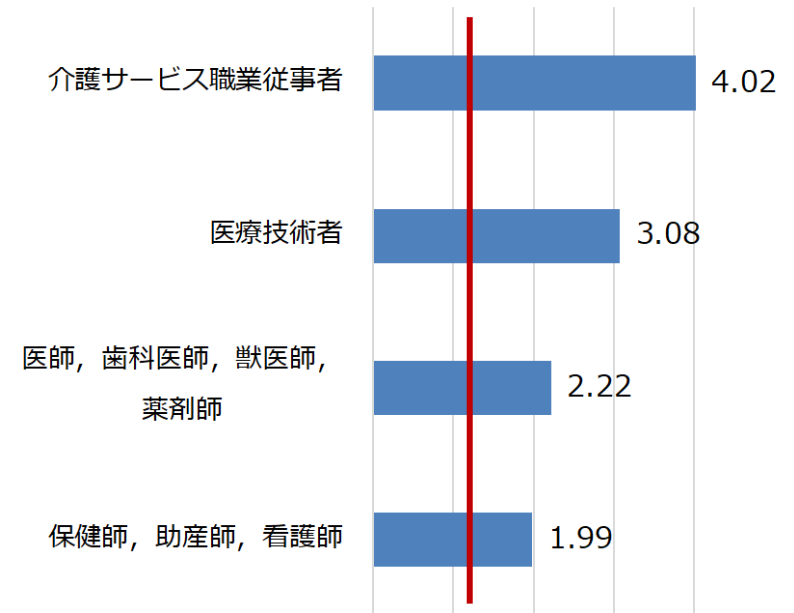
医療介護の人材確保の三重苦



人材獲得は容易ではない

職業別有効求人倍率
(パートタイムを含む常用)

職業計1.19倍

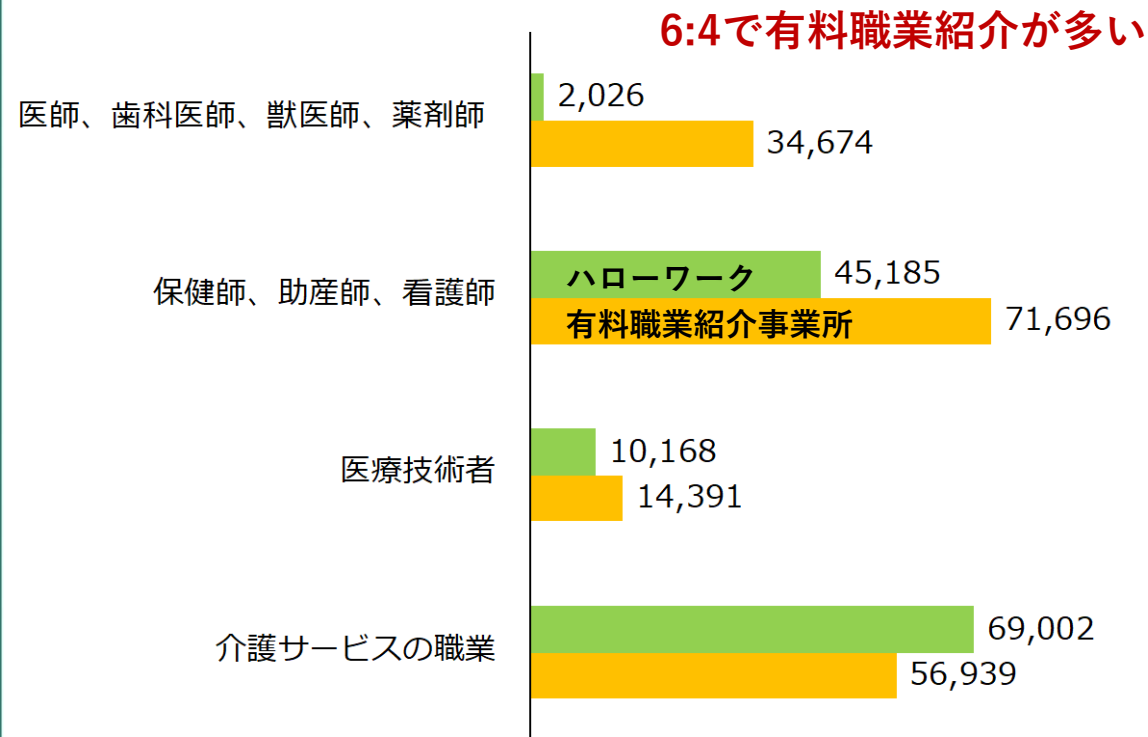


人材獲得の手段

直接応募以外の紹介就職は有料紹介が過半を占める。紹介手数料総額は1,215億円となり、国民医療費＋介護給付費の0.2%に相当する。

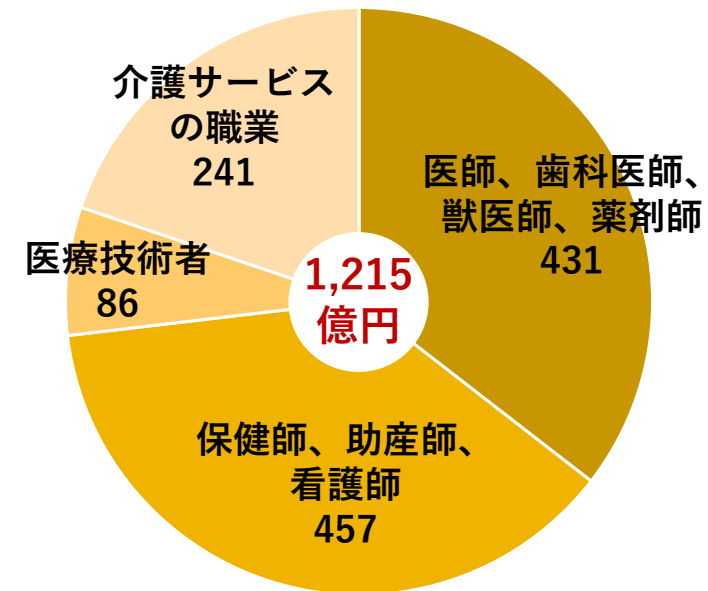
紹介ルート別就職件数（人）

（令和3年度）



職種別紹介手数料（億円）

（令和3年度）



（参考）

令和4年度
国民医療費 46兆円
介護給付費 11兆円
合計 **57兆円**

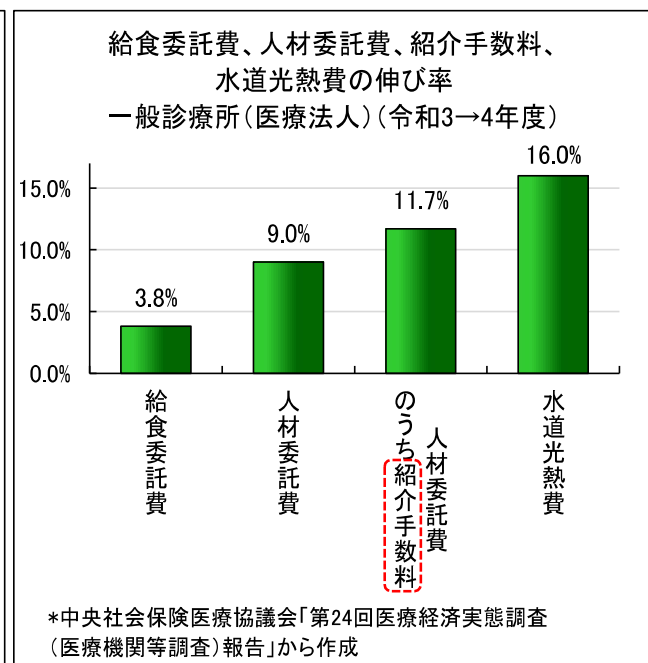
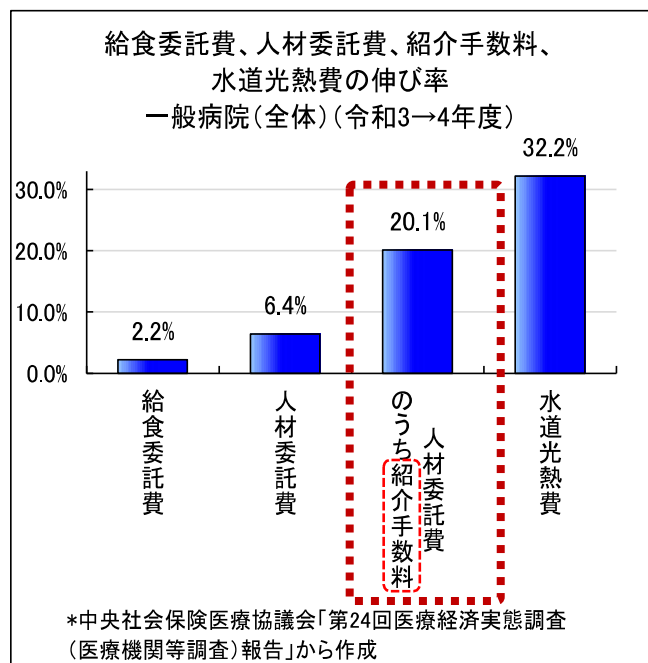
診療報酬改定率

- 1. 診療報酬 +0.43%
- 2. 薬価等
 - ① 薬価 ▲1.35%
 - ② 材料価格 ▲0.02%

病院の紹介手数料は、前年比20%の増加ともなっている。

3-3. 一般病院・一般診療所 委託費、水道光熱費等の伸び率

今回の調査から新たに加わった給食委託費、人材委託費、紹介手数料、水道光熱費はいずれも令和3年度よりも増加している。特に、物価高騰を反映して水道光熱費の伸びが顕著であった。また紹介手数料も大きく上昇し、人材確保の厳しさを示している。



日慢協 有料人材紹介実態調査

JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES

有料人材紹介に関する実態調査を実施した。回答施設のうち、77%が有料紹介会社を利用し、新入職者の4人に1人は紹介会社経由であった。

調査方法

調査対象期間	2022年4月～2023年3月（1年間）
調査対象	日本慢性期医療協会会員施設（1,109施設）
回答数	350施設（回答率31.6%）
紹介会社利用	271施設（利用率77%）

集計概要

全施設	施設数	病床数/定員数	手数料総額	1施設あたり手数料	新規入職者数	うち紹介入職者数	紹介割合	手数料/人
病院	309	180.1	2,071,120,843	6,702,656	9,281	2,321	25%	892,340
特別養護老人ホーム	13	101.9	11,463,210	881,785	166	20	12%	573,161
介護老人保険施設	10	102.0	15,149,185	1,514,919	104	21	20%	721,390
介護医療院	9	109.6	35,799,708	3,977,745	84	38	45%	942,098
その他	9	341.1	67,768,922	7,529,880	174	62	36%	1,093,047
合計	350	169.9	2,201,301,868	6,289,434	9,809	2,462	25%	894,111

紹介実績のある施設	施設数	病床数/定員数	手数料総額	1施設あたり手数料	新規入職者数	うち紹介入職者数	紹介割合	手数料/人
病院	252	187.3	2,071,120,843	8,218,734	8322	2321	28%	892,340
特別養護老人ホーム	5	110.0	11,463,210	2,292,642	55	20	36%	573,161
介護老人保険施設	5	116.0	15,149,185	3,029,837	64	21	33%	721,390
介護医療院	5	109.2	35,799,708	7,159,942	63	38	60%	942,098
その他	4	71.0	67,768,922	16,942,231	163	62	38%	1,093,047
合計	271	181.4	2,201,301,868	8,122,885	8,667	2,462	28%	894,111

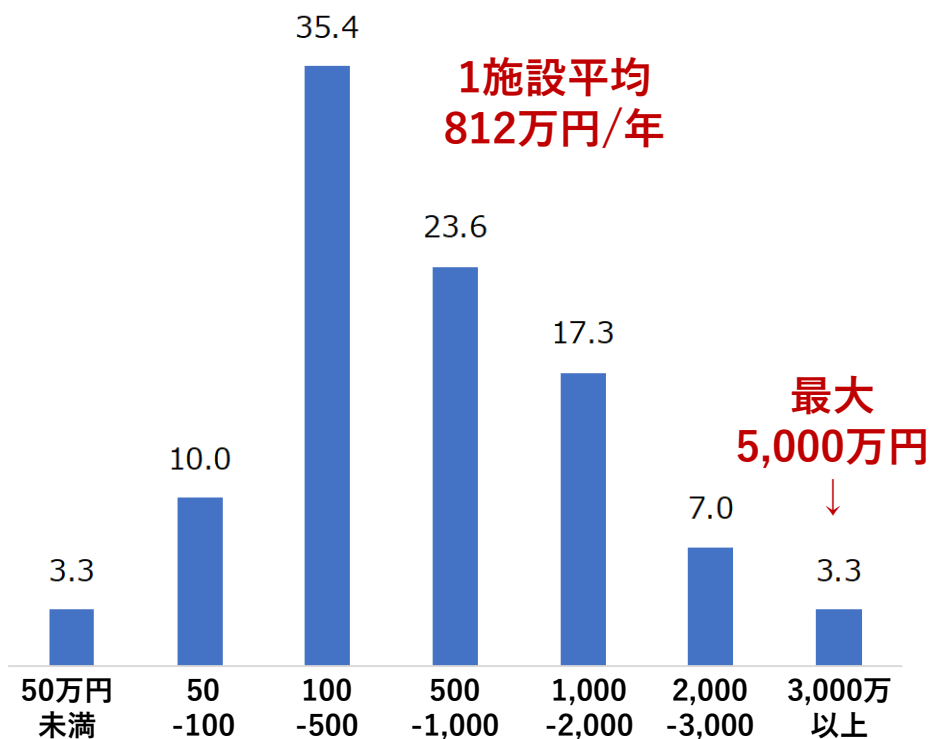
紹介手数料が経営に与える影響

JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES

1施設あたり812万円、3割程度の施設が1,000万円超の紹介手数料を負担している。5,000万円を支出する施設もあり、経営に影響を与えている。

紹介手数料総額の金額帯別施設割合(%)

(紹介会社利用の271施設)



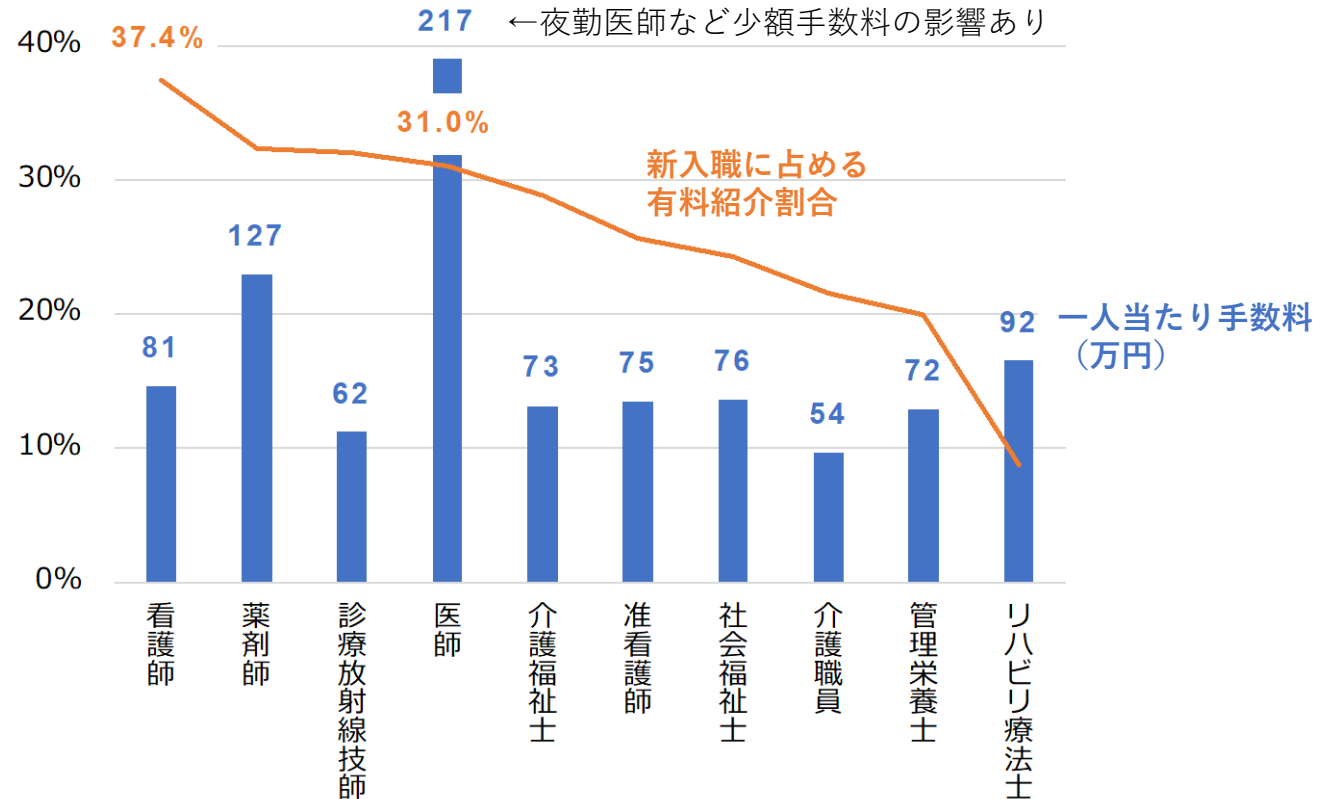
調査意見 (抜粋)

- ・人材不足を解消するため、紹介会社を利用せざるを得ないが、負担額が大きすぎる
- ・人件費の上昇にともなってさらに高くなることが予想されるすでに当院の経営にも大きな影響を及ぼしている
- ・看護配置基準などどうしても看護師が必要な時などは、とくに足元をみられているように思う
- ・紹介手数料が高額で、病院運営に支障がある
- ・紹介手数料 (年収の25-30%) が施設運営の負担増になっているのが現状
- ・看護職員、介護職員の人材確保は重大な課題であり、紹介手数料の支払いは収益圧迫の要因となる
- ・紹介手数料の支払いは大変厳しいものがあるが、背に腹は代えられず、人材紹介会社を利用せざるをえない状況

職種別の紹介状況

すべての職種で有料紹介が利用されており、その割合も20%を超える。
一人あたり手数料は、月給の2-3倍超（年収の20%-30%）と思われる。

職種別紹介利用割合と1人あたり手数料



有料職業紹介を促進するか？

JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES

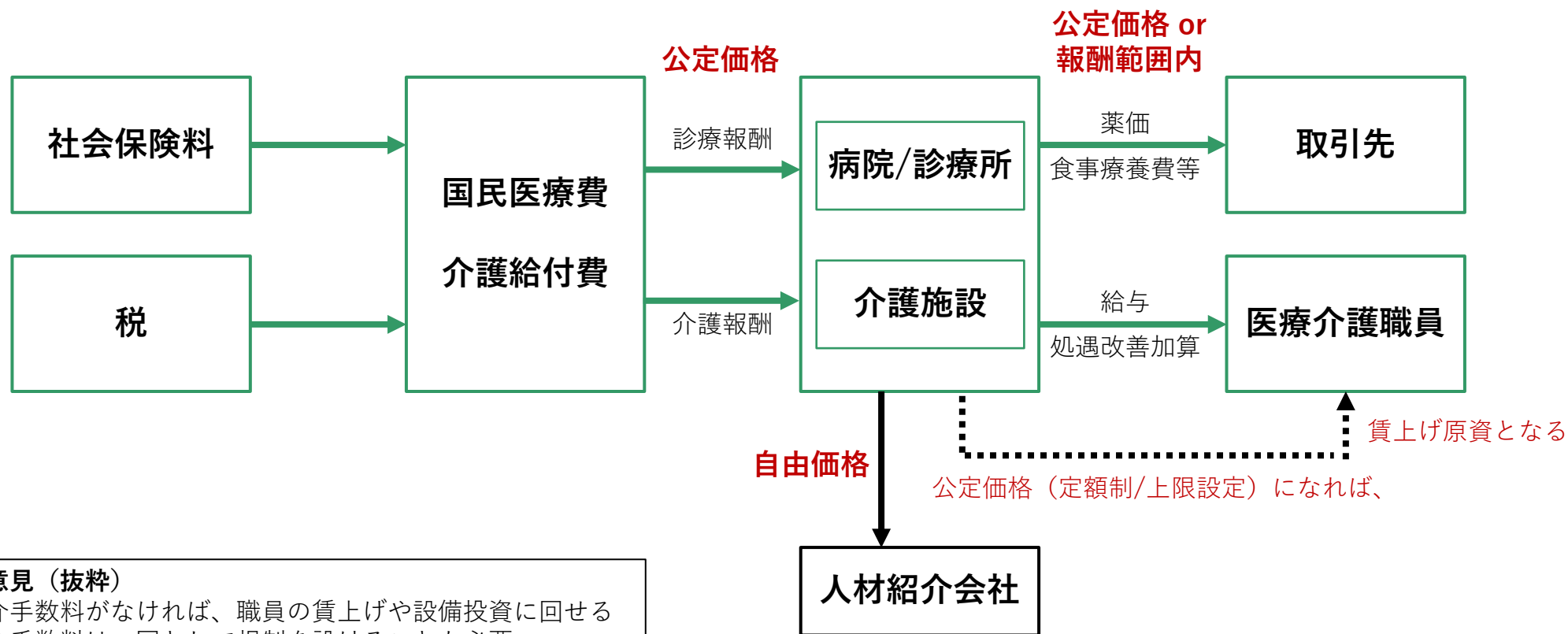
認定制度により悪質事業者は排除。国、業界としてこれだけで良いか？

The screenshot shows a webpage from the Ministry of Health, Labour and Welfare (厚生労働省). The page title is "医療・介護・保育分野における適正な有料職業紹介事業者の認定制度" (Certification System for Appropriate Paid Job Introduction Agencies in the Medical, Nursing, and Childcare Sectors). The page includes a navigation menu with items like "認定制度について" (About the Certification System), "医療・介護・保育の求人者の方へ" (For Job Seekers in Medical, Nursing, and Childcare), "適正認定事業者を探す" (Find Certified Agencies), "認定の申請を検討される職業紹介事業者" (For Agencies Considering Certification), and "FAQ". The main content area features a banner with the text "医療・介護・保育の求人者の方へ「適正な有料職業紹介事業者の認定制度」をご存知ですか？" (Do you know about the certification system for appropriate paid job introduction agencies in the medical, nursing, and childcare sectors?). Below the banner, there is a section titled "医療・介護・保育分野における「適正な有料職業紹介事業者の認定制度」とは？" (What is the certification system for appropriate paid job introduction agencies in the medical, nursing, and childcare sectors?). This section includes three circular icons representing "医療" (Medical), "介護" (Nursing), and "保育" (Childcare), each with a "適正認定" (Certified) label. To the right of these icons, there is a text block explaining the certification system: "適正な有料職業紹介事業者の認定制度では、「お祝いを支給しない」などの法令を遵守していることはもちろん、「取り扱い職種別に手数料を公表している」、「転職活動を濫りに助長するような不適切な広告表現・広報活動を行っていない」などの一定の基準を満たした有料職業紹介事業者を「適正な有料職業紹介事業者」として認定しています。" (The certification system for appropriate paid job introduction agencies ensures compliance with laws such as "no payment of bonuses," and also requires agencies to "publish fees by job type," "not engage in excessive job-hopping promotion," and "avoid inappropriate advertising and public relations." Agencies meeting these criteria are certified as "appropriate paid job introduction agencies." Below this text, it says "数多くある医療・介護・保育分野の有料職業紹介事業者の中から、安心できる事業者を選ぶ基準の一つとしてご活用ください" (From among the many paid job introduction agencies in the medical, nursing, and childcare sectors, please use this as one of the criteria to choose a trustworthy agency).

紹介手数料 = 社会保険料

紹介手数料は、国民医療費などから支払われる。医療介護業界は公定価格で運営しているが、紹介手数料は自由価格の歪みが生じている。

公定価格と自由価格の混在

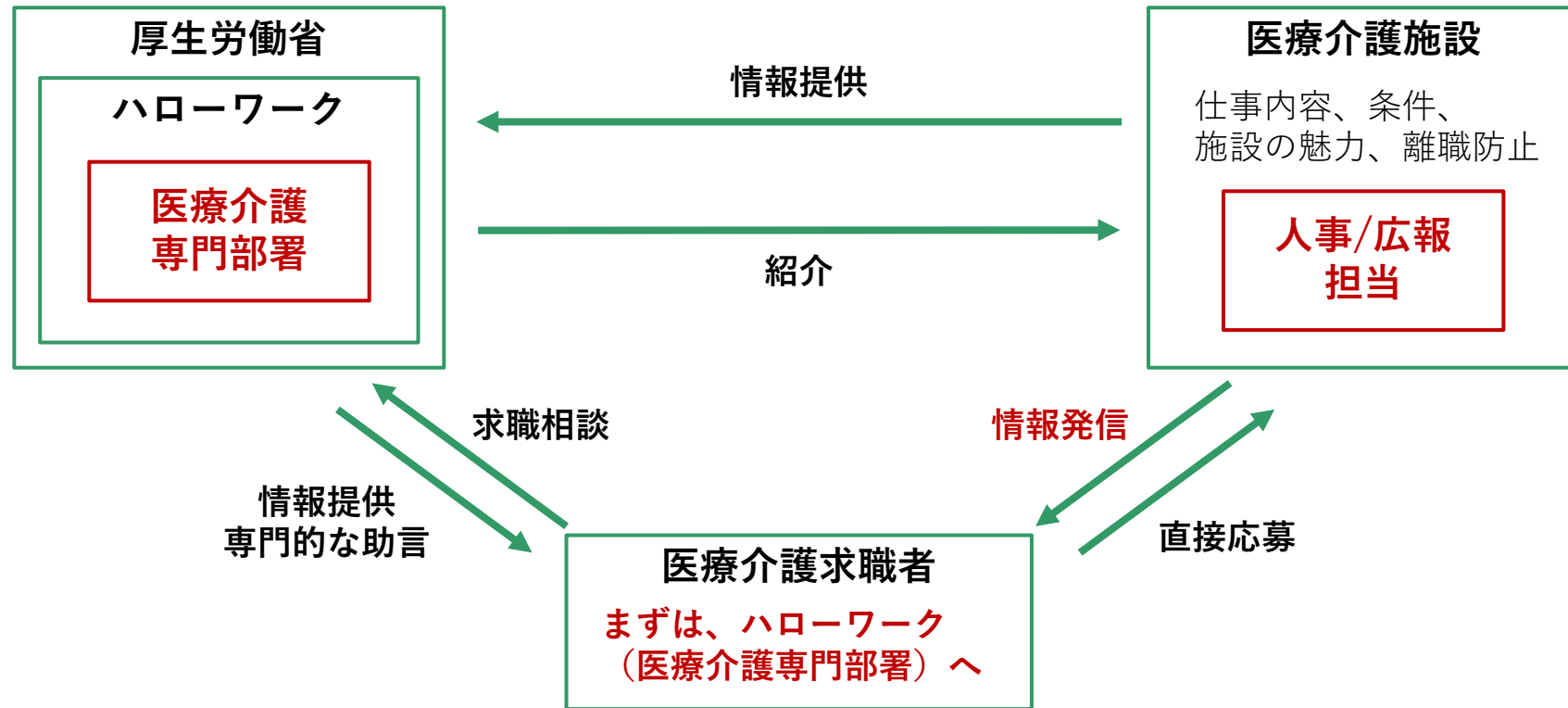


調査意見（抜粋）

- ・ 紹介手数料がなければ、職員の賃上げや設備投資に回せる
- ・ 紹介手数料は、国として規制を設けることも必要
- ・ 上限を20%程度としてほしい

業界一体での取り組みを

施設側は自施設の魅力を発信することに注力し、ハローワークには医療介護専門部署の設置を望む。業界が一体となり求職者に訴求する。

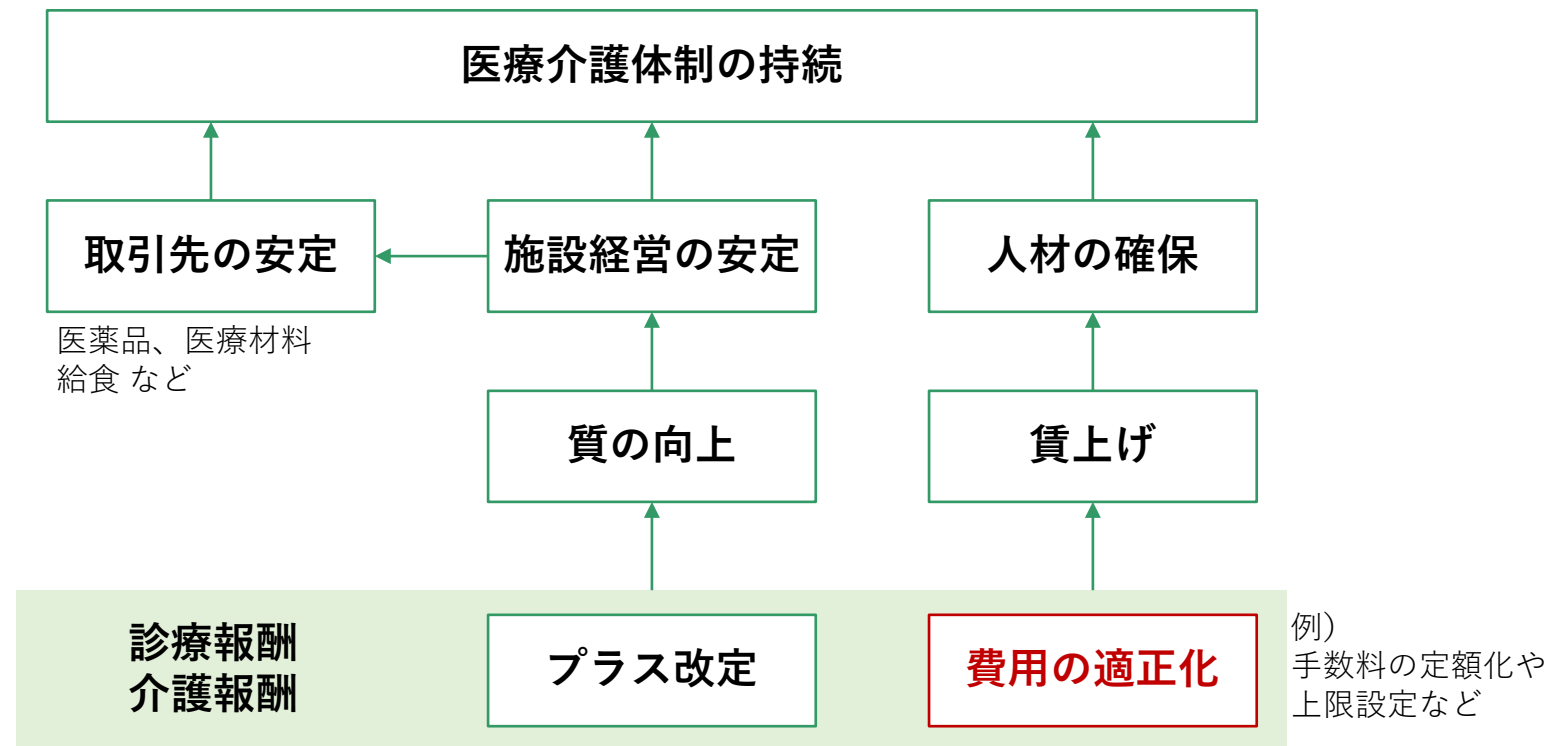


調査意見 (抜粋)

- ・ハローワークという行政機関が福祉や医療に対応してほしい
- ・求職者が利用するので、紹介会社を利用せざるをえない

医療介護体制の持続には、原資である診療報酬・介護報酬の有効活用が必要。プラス改定だけでなく、適切な費用設定も求められる。

診療報酬・介護報酬の有効活用により、提供体制を持続



良質な慢性期医療がなければ

日本の医療は成り立たない

～今こそ、寝たきりゼロ作戦を！～



日本慢性期医療協会

JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES